【研究名】 活性型TSH測定による年齢別甲状腺機能の基準範囲の作成

【研究の実施体制】

この研究は伊藤病院とヤマサ醤油株式会社との共同研究です。

1. 研究責任者：

伊藤病院・学術顧問 吉村 弘

2. 研究分担者：伊藤病院・内科部長 渡邊 奈津子

保科 元気 所属 ヤマサ醤油株式会社 診断薬事業部診断薬基礎開発室

艸香 恵理 所属 ヤマサ醤油株式会社 診断薬事業部診断薬企画管理室

【概要】

TSH の基準範囲は加齢とともに上昇することが知られています。この現象は、加齢とともに活性型 TSH が減少し非活性の TSH が増加することが原因として考えられています。今回、活性型 TSH の測定が可能になったことより、この現象のメカニズムを検討することが可能になりました。健常人の年代別、性別の基準範囲を測定することにより、より正確に基準範囲を作成することが可能になり、甲状腺機能低下症患者の治療目標を正確に決定することが可能になることが期待されます。

【研究対象】

- ・ 甲状腺正常例 3000 例と甲状腺機能低下症患者血清 200 例

【方法】

- ・ マイナス 20℃以下で保管されている保存血清を用いて活性型 TSH を測定。
- ・ 年齢別甲状腺機能の基準範囲を作成します。
- ・ 統計処理 解析ソフト JMP Pro 15 を用います。

【予想される不利益及び利益】

既存の試料および情報を用いるため、対象となった患者様にリスクはないと考えられます。利益は現時点では明らかではありません。今後、研究がすすみ得られた活性型 TSH のデータを用いて健常人の年代別、性別のより正確な基準範囲を作成できれば、甲状腺機能低下症の患者様において治療目標をより正確に決定することが可能になると期待されます。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

試料および情報がこの研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記へお問合せください。研究に協力されない場合も患者様に不利益が生じることはありません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

【費用について】

本研究の実施にあたり患者様への費用が生じることはありません。

【連絡先】

伊藤病院 内科 渡邊 奈津子、吉村 弘

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前 4 丁目 3 番 6 号

電話 03-3402-7411